

活動名：第7回福島民報杯スポ少サッカー岩根大会
日 程：令和元年9月14日~15日
会 場：本宮総合運動公園
参 加：L100（5・6年生）+T（6年生） 計14名
帯 同：熊坂・貝和コーチ
結 果：優勝（7チーム参加）
報 告：熊坂コーチ

U12・1チーム、U10・2チーム、U8・1チームが参加し、私はU12を担当しました。U12は6年生10人・5年生4人の14人が参加してくれました。

1週間前のTRMでは素晴らしい動きを見せてくれていたので大きな期待を持って大会に挑みました。

初日

アーレ 2-0 岩根B
アーレ 2-0 岩根A
アーレ 2-0 安積第三
アーレ 3-0 ショカトーレ

2日目

アーレ 2-0 アレグリア
アーレ 5-1 船引
※最終結果 優勝(1/7)

結果を改めて見てみると全勝で失点はわずかに1と素晴らしいものでした。しかし1試合1試合振り返ると厳しい試合の連続でした。

ボールをある程度保持して主導権を握る事が出来ていたのですが得点を奪う事が出来ずに非常に苦しみました。対戦相手の守備が固かった事、GKが素晴らしかった事、それとコートが通常より一回りぐらい小さかった事も影響したように思います。一人交わしたらすぐに次のDFがくるので選手達の長所である突破力を上手く生かす事が出来ませんでした。

どの大会でもそうですが初戦というのは難しくこの大会でも非常に苦労しました。前半から押し込んではいるものの得点を奪う事が出来ませんでした。

後半もこのまま得点が奪えないのではと引き分けが頭をよぎりました。しかしハーフタイムに設楽コーチからのアドバイスがありました。

DFを1枚減らし中盤を1枚増やす攻撃的なシステムへの変更です。

すると攻撃に厚みが出た事によりチャンスも前半より増えて2点取る事が出来ました。

DF出身の私には中々出来ない発想で設楽コーチのお陰で勝利を収める事が出来ました。

この初戦の勝利によって私も選手達も安心する事が出来ました。その安心が2試合目以降の苦しい試合でもこのチームなら大丈夫という自信になり優勝へと繋がりました。

設楽コーチありがとうございました。

選手の皆さん、優勝おめでとうございます。

この大会では1日4試合の疲労あり、2日目の暑さあり、思い通りのプレーが出来なかった悔し涙あり、自分の全てを出し切った嬉し涙あり

と様々な事がありました。その中でもみんなの思いは一つ「優勝」でしたね。チームの思いが一つになれたからこそ達成出来ました。素晴らしい仲間がいて本当に良かったですね。

そして忘れて欲しくないのが「感謝」です。

どんな時も皆さんの事を応援し、支えてくれるご家族。みんなの為に2日目に手伝いにきてくれた航太郎コーチ、真聖先輩。アーレの仲間達。試合をしてくれた対戦相手。皆さんに関わる全ての方への感謝の気持ちを忘れずにいて下さい。

この優勝は皆さんにとってのゴールではありません。もっと上手くなれるし、もっと強くなれます。この結果に満足せずに向上心を持ち続けてこれからも努力して欲しいと思います。

更なる成長を楽しみにしています。

岩根SSS様

このような素晴らしい大会に参加させて頂きありがとうございました。

最高の雰囲気の中でプレー出来る選手達は幸せです。また来年も誘って頂けます様、宜しく申し上げます。

ご父兄の皆様

2日間選手を参加させて頂きありがとうございました。

優勝おめでとうございます。

選手全員で勝ち取った優勝です。

苦しい試合の連続でしたが自分達の持てる力を発揮して最後まで戦ってくれた選手達を褒めてあげて欲しいと思います。

またPK大会での準優勝おめでとうございます。ご父兄の皆様の活躍に選手達も良い刺激を頂きました。

また景品のバナナを参加者全員に配って頂きありがとうございました。

選手だけでなく、ご父兄の皆様も活躍された大会となりとても思い出深いものになりました。

今後もアーレへのご理解とご協力をお願いします。

コーチ：熊坂





